

白山公園市民茶亭遊神及び白山公園燕喜館

事業計画書・収支計画書

団体名	株式会社 新潟ビルサービス
事業者の概要	設立 昭和 31 年 8 月 1 日（法人登記年月日：昭和 38 年 4 月 1 日） 資本金 50,000 千円 売上高 4,789,313 千円 従業員数 正職員 466 名 臨時・パート職員 1,311 名 事業内容 ・建築物及び施設の維持管理、運営の請負 ・建築物及び建築設備の設計、施工、管理の請負 ・清掃機材の販売 ・警備保安業務（常駐・機械） ・労働者派遣事業 ・一般廃棄物並びに産業廃棄物の収集、運搬業務 ・自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安管理業務 ・指定管理、P F I 事業
様式 3-1 基本方針 （評価項目①）	「公共性の確保と説明責任」を基本に、新潟市・利用者の満足を実現する 公共性の確保と説明責任、コンプライアンスの徹底/官民協働による政策の達成/利用者の要望の把握と反映/効率的で適切な管理/地域社会・芸術振興
様式 3-2 運営及び管理 業務（評価項目②）	施設の設置目的を基本とした管理運営 ・「公平・平等」な利用への追求 ・一般公開、貸室 ・建物や庭園の維持管理 ・安心・安全に使用できる環境づくり ・連携を強化した運営体制 ・芸術文化の振興への取組み
様式 3-3 危機管理体制 （評価項目③）	利用者の生命・身体を守ることを最優先に、被害の最小化に努める ・安全対策＝「怪我・事故」、「火災」、「自然災害」等、各危機に応じた対応。 ・緊急対応＝「危機発生時対応マニュアル」を基に対応する。二次被害防止も含め被害最小化に努める。 ・個人情報保護管理体制と管理方法＝新潟市個人情報保護条例等の法令遵守始め、個人情報保護内部規程に基づく社内管理体制を構築し、教育を行う。個人情報の管理方法は、個人情報有の書類や PC 等は施錠してキャビネットに保管する。
様式 3-4 組織と人員の 配置（評価項目④）	現職員を配置し、現在の体制を継続 ・館長 1，受付事務 3，清掃員 1 名（他施設から技術支援員が対応）。
様式 3-5 予算の範囲内 での適正な執行 （評価項目⑤）	包括的な経費の縮減で、最小コストで最大限の効果を発揮し支出を見直す ・経費の考え方＝人件費は季節的な変動や利用状況等を考慮し、安心・安全と快適な空間を提供するため必要な人員を配置。管理費の委託費・維持管理費は、多くのことを自社や職員で実施することで経費削減を実現する。 ・予算管理＝利用者の安心・安全と快適な空間を提供するために必要な費用は、削減を優先予算の範囲内で適正な執行をする。 ・本社と連携した管理運営体制＝本社指定管理担当のほか、経理部門等による厳格な監査により、適正な執行が行われているかを確認する。

様式 3-6 設置目的に合致したサービスの提供（評価項目⑥）	安全・安心・快適を基本に、文化交流の場にふさわしいサービスを提供する ・施設の手入れとしつらえ ・備品の点検と管理 ・案内、パンフレット ・茶道関連のサービス(職員による対応、茶道体験、呈茶サービス) ・関連施設との連携(白山公園内の施設としての取組み、旧齋藤家別邸等の他指定管理施設との連携)																	
様式 3-7 サービス向上に向けた取り組み（評価項目⑦）	利用者の属性を問わない事業展開や、情報提供を積極的に行う ・自主事業＝燕喜館呈茶、市民呈茶席、雛人形展示、五月人形展示、和楽器体験会、和文化祭、生け花展 ・年間利用者数目標 <table><tr><td>年度</td><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>23,000</td><td>23,500</td><td>24,000</td><td>24,500</td><td>25,000</td></tr></table>						年度	R6	R7	R8	R9	R10	利用者数	23,000	23,500	24,000	24,500	25,000
年度	R6	R7	R8	R9	R10													
利用者数	23,000	23,500	24,000	24,500	25,000													
様式 3-8 要望・苦情への対応（評価項目⑧）	1, 要望の把握・対応 公共施設としての立場から、利用者の要望を的確に判断・反映する 2, 苦情の把握・対応 苦情は施設運営における貴重なヒント 「苦情処理マニュアル」に基づき対応し、その後は速やかに市所管課及び当社担当部署へ状況を報告する。良好な結果となるよう最善を尽くす。																	
様式 3-9 経費削減の具体的な取り組み（評価項目⑨）	指定管理実績と維持管理企業の実績を活かす ・効率的な人員配置とバックアップ体制＝市内で管理する施設をネットワーク化して、繁忙期の追加人員を効率的に行う。 ・適切な維持管理＝「データベース」を基に建物設備等の不具合、磨耗、消耗箇所の早期発見や対応に繋げてライフサイクルコストを低減。																	
様式 3-10 経営の健全性・安定性（評価項目⑩）	安定したゆとりある財政基盤を有する企業 ・安定的な経営＝60 期（R4 年 9 月現在）で自己資本比率 75.1%と安定した経営。また、商法を遵守し経営情報を積極的に公開している(会社 HP)。 ・第三者機関による審査による認証取得 ＝システムの風化・形骸化の防止を目的に専門機関の認証を取得(ISO9001、ISO14001、プライバシーマーク)。																	
様式 3-11 人材育成・業務改善の取り組み（評価項目⑪）	継続的に教育・研修を行い、利用者の利便性に応え、サービス向上を図る ・段階を踏んだ新任、定期研修等の実施。 ・茶道資格者、華道資格者を中心とした資質・知識の継承。																	
様式 3-12 管理運営実績（評価項目⑫）	県内 23 件の指定管理施設を管理運営 類似施設：旧齋藤家別邸、砂丘館、新潟市民プラザ、みつけ市民ギャラリー																	
様式 3-13 地元経済振興及び雇用確保の取り組み（評価項目⑬）	地元新潟の一企業として、地域経済の発展と地元採用で雇用確保に貢献 ・地元企業の活用＝(株)米本園、丸屋本店、豆煎坊ほか ・雇用確保の取り組み＝最低賃金等の労働基準法、社会保険等の福利厚生を整備。関連法令(雇用対策法、男女雇用機会均等法、職業安定法等)を遵守。 ・令和 5 年度の男性育休取得対象者は 8 名(内取得者は 5 名、現在 2 名が育休取得中)。取得率は 62.5%(希望取得率は 100%)。 ・社内全体の「各管理職における女性労働者の割合」＝取締役 33.3%、部長 25.0%、次長 14.3%、課長 28.6%。全体平均 25.8%。																	